

【概要】 1～50までの数値を入力して欲しいと言われたんだけど、1、2、3・・・ってひとつずつ入れていくのってたいへんだ～

そんなときは、オートフィル機能を使えばカンタン！データ入力は最初だけで、あとはさっとドラッグするだけ。数値だけではなくて曜日などにも使える機能です。

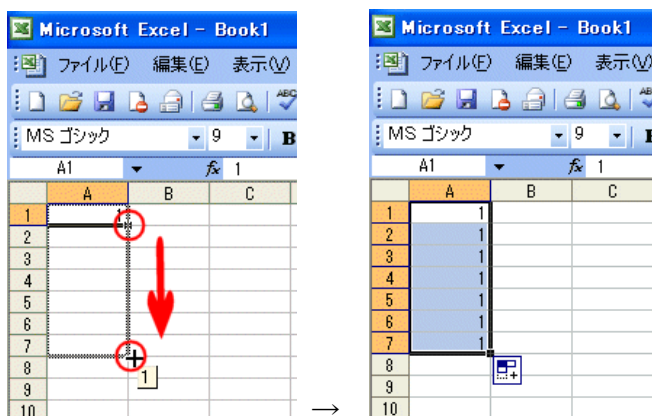
【内容】 オートフィル機能とは、数値や文字が入力されたセルをドラッグするだけで、データを自動入力できる機能です。たとえば連続する数値を入力したい場合、先頭のセルに「1」を入力しておく、あとはドラッグするだけで「1、2、3・・・」というように自動でデータが入力できます。今回は、このオートフィル機能の使いこなすテクニックを説明します。

【操作手順】

1. 同一データの場合

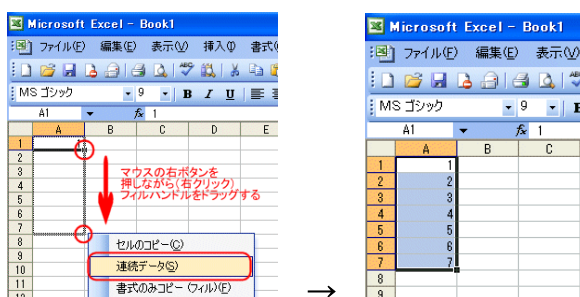
データが入力されているセルを選択し、マウскарソルを右下角（フィルハンドル）にあわせます。マウскарソルが「+」の表示に変わりますので、このままドラッグしてデータを入力したいセルまで移動します。この場合、「A1」セルのデータを「A7」セルまで自動入力します。

「A2」セルから「A7」セルまでデータが自動入力されました。

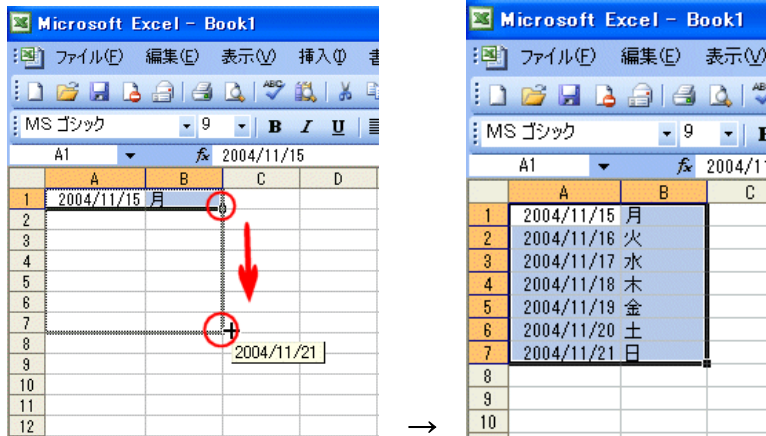


2. 連続データの場合

- データが入力されているセルを選択し、マウскарソルを右下角（フィルハンドル）にあわせます。マウскарソルが「+」の表示に変わりますので、このままマウスの右ボタンを押しながら（右クリックで）ドラッグしてデータを入力したいセルまで移動します。この場合、「A1」セルのデータを「A7」セルまで自動入力します。
- 表示されるショートカットメニューから「連続データ」を選択します。



3. 日付や曜日の場合



4. 任意のデータの場合

- 「曜日」などの文字データが連続入力できるのは、あらかじめ「ユーザー設定リスト」に登録されているからです。メニューから「ツール」→「オプション」を選択します。
- 「ユーザー設定リスト」タブをクリック。ここに設定されていると連続データの入力ができます。(干支や月、曜日など)
- よく使うリスト (社員リストや星座など) をここに登録すると、データ入力の効率アップができます。

